

マニアック・コップ (1988)

MANIAC COP

メディア 映画
ジャンル アクション ホラー
製作国 アメリカ
時間 86分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
製作総指揮は「エクスタミネーター」などのアクションを得意とするJ・グリッケンハウス、製作・脚本は「悪魔の赤ちゃん」シリーズなどで“ストレンジ・テイスト”満載のSFホラーを生み出しているL・コーエン、そして監督は異色スプラッター「マニアック」のW・ラスティグ。B級娯楽映画の三強が勢揃いして作り上げたのがこの作品。様々な種類・職業（サンタクロースから炭坑夫まで）の殺人鬼が出現した後に、決定打として登場したのが、何と警官という設定。突如、ニューヨークに出現したその殺人鬼は次々と人を襲い、血祭りに上げていく。濡れ衣をかけられ事件の容疑者となった警官は必死に調査を続け、かつて刑務所に入れられ囚人たちから半殺しにされたひとりの警官の名に行きあたる……。シンプルなストーリーラインと無駄を廃した演出。未公開ホラー・アクションとしては十二分な及第点を進呈できる内容で、アメリカ本国でもヒットし、この後シリーズ化された。日本TV放映の際（テレビ朝日系“日曜洋画劇場”）には局からの特別要請でラストに2分間のシーンが追加されている。

【クレジット】			
監督	ウィリアム・ラスティグ	William Lustig	
製作	ラリー・コーエン	Larry Cohen	
製作総指揮	ジェームズ・グリッケンハウス	James Glickenhaus	
脚本	ラリー・コーエン	Larry Cohen	
撮影	ヴィンセント・J・レイブ	Vincent J. Rabe	
	ジェームズ・レモ	James Lemmo	
編集	デヴィッド・カーン	David Kern	
音楽	ジェイ・チャタウェイ	Jay Chattaway	
出演	トム・アトキンス	Tom Atkins	フランク・マクレ
	ブルース・キャンベル	Bruce Campbell	ジャック・フォレスト
	ローレン・ランドン	Laurene Landon	テレサ・マロリー
	リチャード・ラウンドトゥリー	Richard Roundtree	パイク本部長
	ウィリアム・スミス	William Smith	リプリー署長
	ロバート・ツダール	Robert Z'Dar	マット・コーデル
	シェリー・ノース	Sheree North	サリー・ノーランド
	ニーナ・アーヴセン	Nina Arvesen	レジーナ
	ニック・バーバロ	Nick Barbaro	市会議員
	ルー・ボナッキ	Lou Bonacki	ラブジョイ刑事
	バリー・ブレナー	Barry Brenner	
	ヴィクトリア・ケイトリン	Victoria Catlin	
	ジェームズ・ディクソン	James Dixon	